

大学支援フォーラムPEAKS イェール大学プログラム

全体概要



開催方式

本プログラムは、イェール大学と大学支援フォーラムPEAKSが共同で開発したオリジナルプログラムであり、以下の通り構成されます。

- ① 国内事前研修（1日間）
- ② イェールプログラム（13テーマ）
 - A) 音声付き教材による講義（＝オンデマンドプログラム）
 - B) イェール大学とリアルタイムに繋げて実施するライブ講義（＝オンラインプログラム（ライブ方式））

「①国内事前研修」はイェールプログラム実施に先駆け、日本および米国の高等教育市場における最新動向についての理解を深め、プログラム受講者同士のネットワークングを図ることを目的としており、**受講者全員の出席を必須とします。**

「②イェールプログラム」については、13テーマをオンデマンド・オンライン方式を組み合わせ学習する形態となっており、各オンラインプログラムの受講にあたって、受講者をご自身で、事前にオンデマンドプログラムを受講いただく形式で進みます。



開催スケジュール

イェールプログラムについては、プログラムの都合上、実施回数の増減やオンラインプログラム実施日の日程変更がある可能性があります。

開催日	コンテンツ	開催時間 (日本時間)	開催方式
2021年1月30日（土）	国内事前研修	10:15 – 18:00	会場での開催
2月8日（月）	イェールプログラム（第1日目）	8:30 – 9:30	オンライン開催 ※Zoom Video Communications社の「Zoomビデオウェビナー」による開催を予定 ※全てのプログラムを英語で実施します
2月9日（火）	（第2日目）		
2月10日（水）	（第3日目）（調整中）		
2月12日（金）	（第4日目）		
2月16日（火）	（第5日目）		
2月18日（木）	（第6日目）		
2月19日（金）	（第7日目）		
2月22日（月）	（第8日目）		
2月24日（水）	（第9日目）		
2月26日（金）	（第10日目）		
3月2日（火）	（第11日目）		
3月3日（水）	（第12日目）		
3月4日（木）	（第13日目）		

※ 上記の他、オンラインプログラムの受講までにオンデマンドプログラムの受講が必要なオンラインプログラムがございます。

※ オンデマンドプログラムについては、各オンラインプログラムの実施日までに、各自で受講いただきます。

※ 各日程の時間割、実施コンテンツの詳細につきましては、次ページ以降をご確認ください。

イェール大学プログラム内容（予定）

※ イェール大学プログラムのスケジュール・コンテンツ内容は現在最終調整中のため、記載の内容とは異なる内容となる場合があります。
また、国内事前研修は感染症拡大の状況を鑑み、オンライン開催になる可能性があります。

国内事前研修

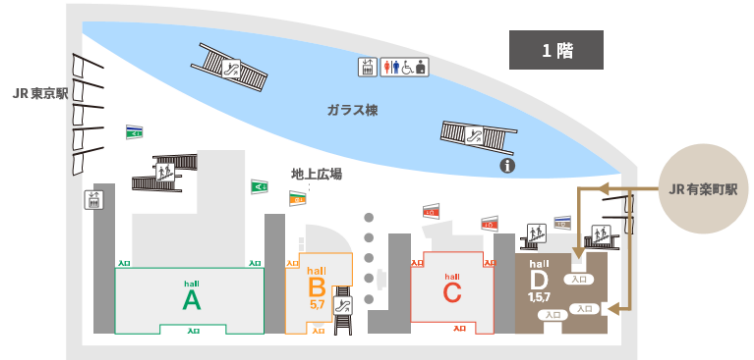
開催日時・場所

- 開催日時：2021年1月30日（土） 10:15～18:00（9:45 受付開始）
- 開催場所：東京国際フォーラム ホールD5（Dブロック5階）

<東京国際フォーラムまでのアクセス>



<ホールD5までのアクセス>



※ ホールD5はD棟の5階にあります。
 D棟1階のD棟専用エレベーターをご利用いただき、5階までお越しください。



開催スケジュール

時間	コンテンツ	登壇者	概要説明
9:45	受付	—	—
10:15～10:55 (40分)	オリエンテーション、自己紹介	上山 隆大 常勤議員 (内閣府 総合科学技術・イノベーション会議)	①
10:55～12:25 (90分)	米国の高等教育市場の動向		②
12:25～12:55 (30分)	休憩（昼食）	—	—
12:55～13:55 (60分)	ネットワーキング	—	③
13:55～14:40 (45分)	企業会計と大学法人会計との違い	植草 茂樹 所長 (植草茂樹公認会計士事務所)	④
14:40～15:25 (45分)	大学評価について	林 隆之 教授 (政策研究大学院大学)	⑤
15:25～15:40 (15分)	休憩	—	—
15:40～17:40 (120分)	Success Enablers Forum 一組織を成功に導く価値創造スキルアッププログラムー	千葉 一裕 学長 (東京農工大学)	⑥
17:40～17:50 (10分)	イェール大学プログラムの実施に向けて	大学支援フォーラムPEAKS 事務局	⑦
17:50～18:00 (10分)	閉会挨拶	上山 隆大 常勤議員	⑧



1 オリエンテーション・自己紹介

講義/
受講者による発表

- ・ 上山 隆大 常勤議員（内閣府 総合科学技術・イノベーション会議）

<概要>

オリエンテーションとして、イェール大学プログラム全体の概要を説明するとともに、受講者による自己紹介を実施し、受講者間のコミュニケーションの促進を図る。

2 米国の高等教育市場の動向

講義/
全体ディスカッション

- ・ 上山 隆大 常勤議員

<概要>

米国の高等教育市場の動向を概観し、イェール大学をはじめとした、米国のトップ大学の特筆すべき取り組みや課題についても整理する。

3 ネットワーキング

<概要>

各自昼食の後、受講者同士のネットワーキング構築を行っていただくためのプログラムを実施予定。

4 企業会計と大学法人会計との違い

講義/
全体ディスカッション

- ・ 植草 茂樹 所長（植草茂樹公認会計士事務所）

<概要>

日本における現行の会計制度上における企業会計と大学法人会計の相違点について概観し、今後の大学法人会計のあるべき姿について考察する。

5 大学評価について

講義/
全体ディスカッション

- ・ 林 隆之 教授（政策研究大学院大学 教授
大学支援フォーラムPEAKS 評価ワーキンググループ主査）

<概要>

諸外国の事例との比較等から、日本国内における現行の大学評価の課題について概観するとともに、あるべき大学評価の姿について考察する

6 Success Enablers Forum
一組織を成功に導く価値創造スキルアッププログラムグループワーク/
受講者による発表

- ・ 千葉 一裕 学長（東京農工大学）

<概要>

経営改革に必要な、組織力を最大化する方法として、SRIインターナショナルで学んだ手法をご紹介します、大学の抱える課題について全員参加型のグループワーク討議を行う。

7 イェールプログラムの実施に向けて

説明/質疑応答

- ・ 大学支援フォーラムPEAKS事務局

<概要>

イェールプログラム実施に向けての留意点等を説明する。

8 閉会挨拶

- ・ 上山 隆大 常勤議員

イェールプログラム



開催スケジュール

- ※ イェールプログラム本編は、13のテーマを学習します。
本プログラムは、オンライン・オンデマンドの2形態を組み合わせで実施します。
- ※ プログラムの都合上、実施回数の増減やオンラインプログラム実施日の日程変更がある可能性があります。

#	テーマ	開催方式	開始時刻
1	開会挨拶・イェール大学概要 / 米国の研究大学の組織とガバナンス	オンデマンド／ライブ	2/8(月) 8:30am
2	イェール大学のアカデミック・プライオリティ	ライブ	2/9(火) 8:30am
3	CSTIにおけるプライオリティ (内閣府)	ライブ	2/10(水) 8:30am (調整中)
4	リベラル・アーツ教育	オンデマンド／ライブ	2/12(金) 8:30am
5	政府の研究政策に対応した大学戦略	オンデマンド／ライブ	2/16(火) 8:30am
6	イノベーションを促進し支援する大学の戦略	オンデマンド／ライブ	2/18(木) 8:30am
7	イノベーションにおける大学と政府の効果的なパートナーシップ	ライブ	2/19(金) 8:30am
8	米国の研究大学におけるイノベーション教育とトレーニング	オンデマンド／ライブ	2/22(月) 8:30am
9	“Y型のエンジニア”	オンデマンド／ライブ	2/24(水) 8:30am
10	経済成長の原動力としての大学	オンデマンド／ライブ	2/26(金) 8:30am
11	戦略的な財務計画	オンデマンド／ライブ	3/2(火) 8:30am
12	法務：知的財産権、特許権、研究と技術移転	ライブ	3/3(水) 8:30am
13	大学研究の商業化の成功事例	ライブ	3/4(木) 8:30am



各テーマの実施内容

1 開会挨拶・イェール大学概要/米国の研究大学の組織とガバナンス Welcome & Overview | The Organization and Governance of American Research Universities

パート1：
オンデマンド講義

パート2：
ライブディスカッション

- **Pericles Lewis**, Vice President for Global Strategy;
Vice Provost for Academic Initiatives

<概要>

グローバルな研究大学や学部教育のあり方、米国の公立・私立の研究大学の組織構造の特徴、アドバイザリーグループ、戦略的なアカデミック計画等のテーマで、米国の主要な大学におけるガバナンスの事例を概観する。

An overview of governance practices of major US universities, including features of a global research university, undergraduate education principles, organizational structure of public and private US research universities, advisory groups, and strategic academic planning.

2

イエール大学のアカデミック・プライオリティ
Yale's Academic Priorities

ライブディスカッション

- **Peter Salovey**, President, Yale University

<概要>

異分野の融合とエクセレンスの達成、公共政策への貢献、科学戦略等、イエール大学の優先的取り組み事項についてディスカッションを行う。

A discussion of Yale's current priorities, including excellence and connectivity across disciplines, empirical contributions to public policy, and science strategy.

3

CSTIにおけるプライオリティ
Priorities of the Japanese Council for Science, Technology,
and Innovation

ライブディスカッション

- **Dr. Takahiro Ueyama**, Executive Member, Council for Science, Technology, and Innovation

4

リベラル・アーツ教育
The Liberal Arts

パート1：
オンデマンド講義パート2：
ライブディスカッション

- **Bryan Garsten**, Professor of Political Science

<概要>

イエール大学の学部生は、専門教育への導入ではない、一般教養を身に着けるためのリベラル・アーツ教育のカリキュラムも受講する。学生は批判的思考を鍛え、生涯にわたる学びとリーダーシップのための準備をする。

Undergraduates in Yale College are enrolled in a liberal arts curriculum, which offers a broad-based education not designed to be pre-professional. Students are trained to think critically and are prepared for a lifetime of learning and leadership.

5

パート1：政府の研究資金助成に向けた大学の戦略
University Strategies for Government Research Funding

パート1：
オンデマンド講義

パート2：政府の研究政策に対応した大学戦略
University Strategies in Response to Government Research Policy

パート2：
ライブディスカッション

- **Michael Crair**, Vice Provost for Research; Professor of Neuroscience and Professor of Ophthalmology and Visual Science
- **Chris Incarvito**, Associate Provost for Science Initiatives (パート1のみ)
- **Anthony Koleske**, Professor of Molecular Biophysics and Biochemistry and of Neuroscience; Deputy Dean for Scientific Affairs, Basic Science Departments
- **Pamela Caudill**, Senior Associate Provost for Research Administration (パート2のみ)

<概要>

研究や研究資金に対する米国国内の政策が、大学の研究、教育及び戦略に対してどのように影響を与えるかについて、ディスカッションを行う。

This discussion will address the ways in which national government policy toward research and research funding in the United States affects university research, education, and strategies.

6

イノベーションを促進し支援する大学の戦略 University Strategies to Promote and Support Innovation

パート1：
オンデマンド講義

パート2：
ライブディスカッション

- **Jon Sonderstrom**, Managing Director,
Yale Office of Cooperative Research

<概要>

教員や学生による起業やイノベーションを推進しサポートするための、米国の研究大学の歴史と戦略を概観する。

An overview of the history and strategies of US research universities to encourage and support entrepreneurship and innovation by faculty and students.

7

イノベーションにおける大学と政府の効果的なパートナーシップ Effective University-Government Partnerships in Innovation

ライブディスカッション

- **Richard Jacob**, Associate Vice President for Federal and State Relations
- **Matthew McCooe**, CEO, Connecticut Innovations

<概要>

大学や州政府が、ベンチャー・キャピタルからの投資やメンタリングなど通じて、アーリーステージのスタートアップ企業とコラボレーションする方法についてディスカッションを行う。

Connecticut Innovations社はコネチカット州の戦略的ベンチャー・キャピタルであり、州内において革新的で、成長著しい企業に対して融資やサポートをしている。

Discussion of how universities and state government collaborate on early-stage technology start-ups through venture capital investments and mentoring. Connecticut Innovations is the state of Connecticut's strategic venture capital arm and the leading source of financing and support for innovative, growing companies in the state.

8

米国の研究大学におけるイノベーション教育とトレーニング Innovation Education and Training at US Research Universities

パート1：
オンデマンド講義

パート2：
ライブディスカッション

- **Kyle Jensen**, Associate Dean,
Yale School of Management; Director of Entrepreneurship
- **Clare Leinweber**, Executive Director, Tsai Center for Innovative Thinking

<概要>

イェール大学は学内において学際的なアントレプレナーシップの文化を創造し、拡大している。例えば、大学発起業のカリキュラムを開設し、学生のベンチャー起業を支援し、革新的な活動に取り組む学生や教職員に対するメンターや提携先の豊富なネットワークを維持している。これら取り組みの紹介およびディスカッションを行う。

Yale is committed to creating and expanding a culture of interdisciplinary entrepreneurship across the university, including offering an academic entrepreneurship curriculum, support for student-founded ventures, and maintaining a rich network of mentors and collaborators for students and faculty engaged in innovative work.

“Y型のエンジニア”
The “Y-Shaped Engineer”

パート1：
オンデマンド講義

パート2：
ライブディスカッション

- **Vincent Wilczynski**, Deputy Dean, School of Engineering & Applied Science; Director, Yale Center for Engineering Innovation and Design

<概要>

イエール大学のエンジニアリング教育は、リベラルアーツの伝統に組み込まれている。エンジニアリングの学生は、科学とエンジニアリングの基礎知識だけでなく、地球規模の問題の完全な解決策を考える際に考慮しなければならない、複雑な社会的、政治的、経済的、および環境的な影響について十分理解する。

Engineering education at Yale is embedded in the liberal arts tradition. Engineering students gain not only a fundamental knowledge of science and engineering, but also a strong understanding of the complex social, political, economic, and environmental implications that must be considered when developing complete solutions to global problems.

経済成長の原動力としての大学
Universities as Engines of Economic Development

パート1：
オンデマンド講義

パート2：
ライブディスカッション

- **James Boyle**, Executive Director, Faculty Entrepreneurship & Venture Development, Office of Cooperative Research
- **William Wiesler**, Director of New Ventures, Office of Cooperative Research; Director, Blavatnik Fund for Innovation

<概要>

イエール大学では、教職員や学生がバイオテクノロジー、薬学、メディカル・デバイス、診断学、クリーンテクノロジー、ソフトウェア等の大学がもつ技術をもとに、新たなベンチャーを生み出すことを支援している。例えば、アーリーステージの生命科学研究とすでに成熟した高い影響力を持つバイオメディカル製品の間にあるギャップをどのように埋めるか、その戦略を模索する。

Exploration of strategies employed to support Yale faculty and students to form new ventures based on Yale technologies, including biotech, pharmaceuticals, medical devices, diagnostics, cleantech, and software. How to bridge the gap between innovative, early-stage life science research and successful development of high-impact biomedical products.

戦略的な財務計画
Strategic Financial Planning

パート1：
オンデマンド講義

パート2：
ライブディスカッション

- **Stephen Murphy**, Vice President for Finance and Chief Financial Officer

<概要>

大学による健全な財務管理と財務計画は、大学の規模が拡大し、新しいプログラムを追加するような場面であっても、教育プログラムの持続可能性が担保されなければならないと認識することから始まる。米国の大学の主な収入源は何であるか、大学が活用できる資産にはどのような種類があるか、さらにその価値を長期的に維持する重要な手法について検討する。

Sound financial management and planning by a university begins by recognizing that academic programs must be sustainable over time even as the university grows and adds new programs. The major sources of revenue for a US university will be examined, along with the categories of assets a university enjoys – and key ways to maintain their value over time.

法務：知的財産権、特許権、研究と技術移転
 Legal Affairs: Intellectual Property, Patents, Research,
 and Technology Transfer

ライブディスカッション

- **Robert Bienstock**, Senior Associate General Counsel, Yale University

<概要>

著作権、特許権、商標、大学発のテクノロジーの商業化、スタートアップ企業の設立、企業や研究機関との連携、臨床試験に対する契約等、知的財産権や資産に関連したディスカッションを行う。

A discussion of matters related to intellectual property rights and assets, including copyrights, patents, and trademarks, commercialization of university-generated technology, startup establishment, collaborations with corporations and research institutions, clinical trial agreements, and related issues.

大学の研究の商業化の成功事例
 Successful Commercialization of University Research

ライブディスカッション

- **Rajit Manohar**, Professor of Electrical Engineering and Computer Science; Founder, Achronix Semiconductor Corporation
- **Craig Crews**, Professor of Molecular, Cellular and Developmental Biology; Founder, Arvinas
- **Margaret Cartiera**, Associate Research Scientist; Leadership Team, Yale Center for Biomedical Innovation and Technology; Innovation Director, Center for Health Care Innovation

<概要>

起業家であり、研究者でもある3名のパネルディスカッション。いずれも、大学研究から得られた技術を用いて、利益を出し、経済成長を牽引し、社会に貢献する商業化可能な製品を生み出した経験をもつ。

Panel discussion among entrepreneur-scientists with experience transferring technology from the academic setting into commercially viable products and services that create profit, drive economic development, and benefit society.